別添３

平成27年度進行管理・評価シート
鶴岡市歴史的風致維持向上計画（平成２５年１１月２２日認定）

（最終変更平成２７年３月３１日）

□進捗評価シート（様式1）

①組織体制（様式1－1）
1 計画の円滑な推進 ・・・・・・・・・・ 1

②重点区域における良好な景観を形成する施策（様式1－2）
1 既存の制度・計画における景観形成推進 ・・・・・・・・・・ 2

③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項（様式1－3）
1 重要文化財旧鶴岡警察署庁舎保存修理事業 ・・・・・・・・・・ 4
2 三日町口通り修景事業 ・・・・・・・・・・ 5
3 散策・休憩施設整備事業 ・・・・・・・・・・ 6
4 重要文化財羽総黒山正善院黄金堂保存修理並びに防災事業 ・・・・・・・・・・ 7
5 門前町歴史まちづくり活動支援事業 ・・・・・・・・・・ 8
6 宿坊街まち並み保全及び修景整備促進事業 ・・・・・・・・・・ 9
7 宿坊街道路・空き地修景整備事業 ・・・・・・・・・・ 10
8 史跡松ヶ岡開墾場保存修理事業 ・・・・・・・・・・ 11
9 松ヶ岡振興支援事業 ・・・・・・・・・・ 12
10 シルクタウンプロジェクト推進事業 ・・・・・・・・・・ 13
11 民俗芸能保存伝承支援事業 ・・・・・・・・・・ 14
12 歴史まちづくり人材育成事業 ・・・・・・・・・・ 15
13 鶴岡市歴史的風致維持向上計画啓発事業 ・・・・・・・・・・ 16

④文化財の保存又は活用に関する事項（様式1－4）
1 文化財の保存・活用の現状と今後の方針及び具体的な計画 ・・・・・・・・・・ 17
2 文化財の修理（整備を含む）に関する方針及び具体的な計画 ・・・・・・・・・・ 18
3 文化財の保存・活用を行うための施設に関する方針及び具体的な計画 ・・・・・・・・・・ 19
4 文化財の周辺環境の保全に関する方針及び具体的な計画 ・・・・・・・・・・ 20
5 文化財の防災等に関する方針及び具体的な計画 ・・・・・・・・・・ 21
6 文化財の保存・活用の普及及び啓発に関する方針及び具体的な計画 ・・・・・・・・・・ 22
7 埋蔵文化財の取り扱いに関する方針及び具体的な計画 ・・・・・・・・・・ 23
8 文化財の保存・活用に関する教育委員会の体制と今後の方針 ・・・・・・・・・・ 24
9 市民・NPO法人等各種団体の状況及び今後の体制整備の方針 ・・・・・・・・・・ 25

⑤効果・影響等に関する報道（様式1－5）
1 日本遺産本県2件申請　第2弾公募　出羽三山と城下町鶴岡　他 ・・・・・・・・・・ 26

⑥その他（様式1－6）
1 歴史的風致維持向上計画事業実施の効果 ・・・・・・・・・・ 27
2 歴史的風致維持向上計画の説明、視察対応 ・・・・・・・・・・ 28

□法定協議会等におけるコメントシート（様式4） ・・・・・・・・・・・・・ 29

進捗評価シート　　（様式1-1）

評価軸①-1
組織体制

評価対象年度	平成27年度
項目	現在の状況
計画の円滑な推進	□実施済 ■実施中 □未着手

計画に記載している内容	○計画の進捗管理・評価、計画推進に係る事項・計画変更の協議は鶴岡市歴史的風致維持向上計画推進協議会を　中心に行う。 ○建設部都市計画課、教育委員会社会教育課、羽黒庁舎総務企画課及び企画部政策推進課を事務局とし、連絡調整を行い計画の円滑な推進に努める。 ○必要に応じて鶴岡市文化財保護審議会及び鶴岡市景観審議会などに計画の実施状況を報告し意見を求める。

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

重点区域が3地区（鶴岡公園とその周辺地区、羽黒手向地区、羽黒松ヶ岡地区）ある本市では、それぞれの地域において整備や振興を支援する担当課（鶴岡公園とその周辺地区：建設部都市計画課、羽黒手向地区：羽黒庁舎総務企画課、羽黒松ヶ岡地区：企画部政策企画課）と文化財事業を所管する教育委員会社会教育課が連携し、3地区で持ち回りのシンポジウムの開催を行うなど計画の進行管理と歴史的まちづくりを通じた本市の魅力増進につとめている。連携に基づく会議等の開催は、平成27年6月3日、10月16日、10月28日、11月5日に4回の事務局担当課長会議を開催したほか、28年3月17日に副市長をトップとする庁内関係部課長による庁内策定会議、同3月22日には鶴岡市歴史的風致維持向上計画推進協議会（法定協議会）を開催しているほか、都度事務担当者の打合せを実施しながら計画の円滑な進行管理を図っている。

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

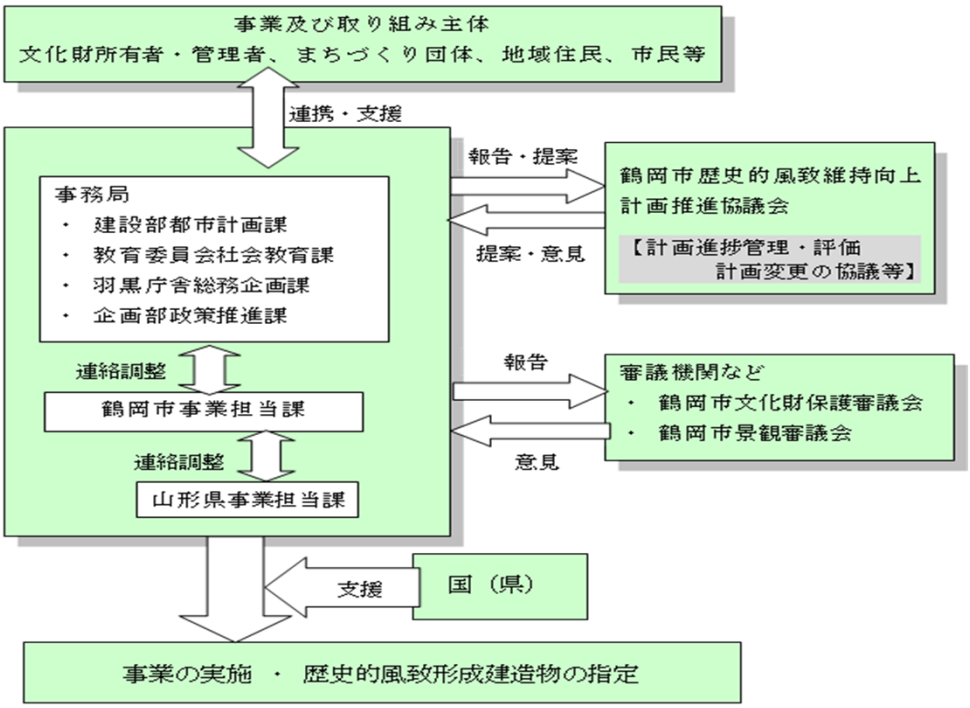
事務局担当課長会議①（平成27年6月3日）
①27年度の計画推進にあたっての各課の取り組みについて
②シンポジウムの開催について
③街なみ環境整備事業等28年度概算要望について

事務局担当課長会議②（　〃　10月16日）
①平成27年度事業の進捗状況について
②平成28年度予算要求に向けた取り組み・考え方について
③シンポジウムの開催について〔松ヶ岡地区〕

事務局担当課長会議③（　〃　10月28日）
①手向宿坊街空間整備事業事務打合せ

平成27年度庁内策定委員会（　〃　3月17日）
①鶴岡市歴史的風致維持向上計画の進捗について
②鶴岡市歴史的風致維持向上計画の一部変更について
③計画事業の28年度事業内容について

平成27年度鶴岡市歴史的風致維持向上計画推進協議会（　〃　3月22日）
①鶴岡市歴史的風致維持向上計画の進捗について
②鶴岡市歴史的風致維持向上計画の一部変更について
③計画事業の28年度事業内容について



進捗評価シート　（様式1-2）

評価軸②-1
重点区域における良好な景観を形成する施策

評価対象年度	平成27年度
項目	現在の状況
重点区域における都市計画の活用	□実施済 ■実施中 □未着手

計画に記載している内容	○都市計画高度地区による建築物の高さ制限 ○用途地域の設定 ○市街化調整区域の設定

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

重点区域「鶴岡公園とその周辺地区」において、荘内銀行建替えに伴う大規模建築が計画（変更）され、高度地区（第1種高度地区、建築物高さ制限15m）の制限を超える特例許可の申請があった。鶴岡市では、景観審議会、都市計画審議会での有識者や市民の代表の意見を受け、公益上やむを得ず、市街地環境上支障ないものと判断し、それを特例として許可した。

高度地区において制限を超える高さの建築物を計画する際には、両審議会での検討の上、より景観に配慮した意匠へと誘導していくことができる。今後、同様のケースが発生した場合においても、すみやかな事前協議と各種計画への適合により良好な景観形成を推進する。

この点において、高度地区の制限を超える高さの建物の建築にあたっては、公益上やむを得ないものについては特例として許可することとしているが、その「公益」の定義が明確でないことから、その点の見直しを行っていく。

また、審議会の開催は基本設計ができあがったあとになるが、その時点からの意匠の大幅な変更は現実的に困難であることから、計画がある場合、基本設計完成前の初期の計画段階から委員らの意見を反映させることができる仕組みを作っていく。

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

○案件に関する各種制度・計画の活用状況（平成28年3月現在）

	申請：荘内銀行本店
馬場町五日町線まちづくり協議会	
景観審議会	平成27年5月20日開催
都市計画審議会	平成27年5月28日開催
高度地区特例許可	平成27年7月7日許可
景観計画区域内における行為の届出	平成27年11月18日適合許可

荘内銀行本店イメージパース

進捗評価シート　（様式1-2）

評価軸②-2
重点区域における良好な景観を形成する施策

評価対象年度	平成27年度
項目	現在の状況
景観計画の活用	□実施済 ■実施中 □未着手

計画に記載している内容	○景観計画地域別方針との適合 ○大規模建築物等の景観に関する制限

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

・平成20年5月に策定した「鶴岡市景観計画」に基づき、良好な景観形成のための規制誘導を実施した。
・平成27年度には、景観計画区域内における大規模建築行為について市全域で42件（平成28年3月7日現在）の届出を受付、良好な景観形成のために意匠や色彩に関する指導を実施した。
・その内重点区域内の届出は4件であり、重点地区内の良好な景観形成に資するものとなった。

	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

平成27年度における大規模建築物の届出

景観計画区域内における行為の届出
　届出件数　42件（平成28年3月7日現在）
　届出行為地域別内訳　　鶴岡23件、藤島6件、羽黒3件、櫛引3件、朝日3件、温海4件
　届出対象物内訳　　建築物31件、工作物10件、両方1件

内、重点地区内の届出については以下のとおり。
　①　鶴岡公園とその周辺地区　：　馬場町内　建築物　3件（鶴岡商工会議所・荘内病院医師公舎・荘内銀行本店）

荘内銀行本店イメージパース

進捗評価シート　（様式1-3）

評価軸③-1
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度	平成27年度
項目	現在の状況
重要文化財旧鶴岡警察署庁舎保存修理事業 【鶴岡公園とその周辺地区】	□実施済 ■実施中 □未着手

事業期間	平成25年度～平成30年度
支援事業名	重要文化財（建造物・美術工芸品）修理、防災事業費国庫補助
計画に記載している内容	経年劣化により傷みが激しい旧鶴岡警察署庁舎について、解体し補修後にまた組み立て直す根本修理を実施する。

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

平成25年度は9月に事業を開始し、建物を覆う素屋根や内部足場、解体部材の保存小屋等を建設した後、解体に着手、全体の約12%の解体調査を行った。平成26年度は、前年度に引き続き解体調査を行い、12月末現在で主要柱を除く部分の解体を終えた。平成27年度は基礎工事および曳家・揚屋を行い、取替材加工等木工事も実施した。屋根工事では補足瓦製作に着手した。

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
□計画どおり進捗している ■計画どおり進捗していない	解体調査の結果を受けて今年度実施設計を組み直したところ、基礎部分が予想より傷みが著しく取替え数量が増加したこと、耐震性能が低いことが判明したため耐震補強工事を追加せざるをえなかったことから当初はH29完成予定だったが、1年工期を延ばしH30年度となったものである。

状況を示す写真や資料等

旧鶴岡警察署庁舎外景（施工前）

⇒

旧鶴岡警察署庁舎外景（施工中）

旧鶴岡警察署庁舎内部（施工前）

⇒

旧鶴岡警察署庁舎内部（施工中）

旧鶴岡警察署庁舎玄関前（施行前）

⇒

旧鶴岡警察署庁舎玄関前外部（揚屋施行

進捗評価シート　　（様式1-3）

評価軸③-2
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度	平成27年度
項目	現在の状況
三日町口通り修景事業 （市道荘内神社前大東町線歩行者回遊空間整備事業） 【鶴岡公園とその周辺地区】	□実施済 ■実施中 □未着手

事業期間	平成26年度　～　平成30年度
支援事業名	平成26年度　社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）
計画に記載している内容	ワークショップや関係団体等との意見交換を実施し、鶴ヶ岡城の大手門通りであった市道荘内神社前大東町線の修景整備について、整備のあり方を検討する。検討内容を踏まえた修景整備を実施する。

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

平成27年7月18日、同7月26日、同8月5日、同8月8日、同10月14日の5回にわたって市道荘内神社前大東町線の修景整備手法に関するワークショップを開催した。全5回のワークショップでは、実際に通りを歩いてのフィールドワークや、通りの1/100の模型を用いた作業を通し、通りの課題とあるべき姿について参加者が共有し、通りの整備方針・デザイン方針が作成されるに至った。

平成26年度に引き続き、本年度も多くの市民の関心があった取り組みであり、5回で延べ約189名の参加者があった。また、年齢層や所属も様々であり、近隣に居住する高齢者から高校生まで、多様な世代が集ってまちの将来像を考える機会になった。

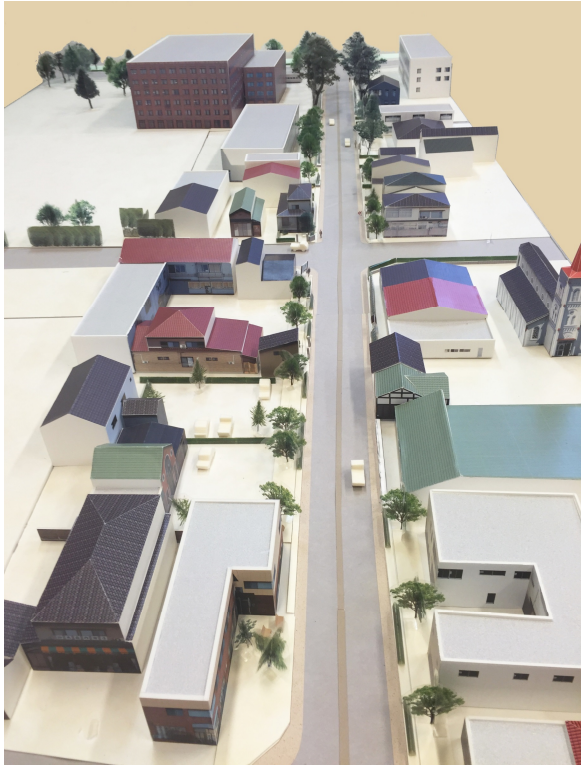
	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

第１回ワークショップ　（H27.7.18　市役所本庁舎大会議室　　参加者34名　）
第２回ワークショップ　（H27.7.26　鶴岡アートフォーラム会議室　参加者30名　）
第３回ワークショップ　（H27.8.5　旧鶴岡市コミュニティプラザ　参加者28名　）
第４回ワークショップ　（H27.8.8　旧鶴岡市コミュニティプラザ　参加者57名　）
※中心市街地まちづくりワークショップ「鶴岡まちづくりウィーク」と同日開催
第5回ワークショップ　（H27.10.14　鶴岡アートフォーラム会議室　参加者40名　）　計　189名

第１回ワークショップの様子（H26.7.18）

第２回ワークショップの様子（H26.7.26　）



修景イメージ模型

進捗評価シート　　（様式1-3）

評価軸③-3
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度	平成27年度
項目	現在の状況
散策・休憩施設整備事業 【鶴岡公園とその周辺地区】	□実施済 ■実施中 □未着手

事業期間	平成26年度　～　平成34年度
支援事業名	平成26年度　社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）
計画に記載している内容	歴史的風致を形成する建造物や人々の活動、それらをつなぐルート上に、歴史資源情報や歴史まちづくりに関する情報、地元食材を使用した軽食等の提供が可能な休憩スペースの整備、歴史的景観に配慮した案内板・説明板設置について、関係団体等と連携し検討、整備する。

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

重点地区「鶴岡公園とその周辺地区」内における散策・休憩施設（小公園）整備事業について整備内容を検討するべく、地域住民参加の下検討会を2回実施し、延べ37名の参加があった。参加した地域住民からは、歴史的風致の向上につなげるための小公園内の空間形成の在り方や、周囲の景観との調和、そして多様な人が快適に過ごせる公園内の休憩機能等の整備についての意見交換がなされ、今後整備を進めていく上での構想が行政と市民の間で共有された。

	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

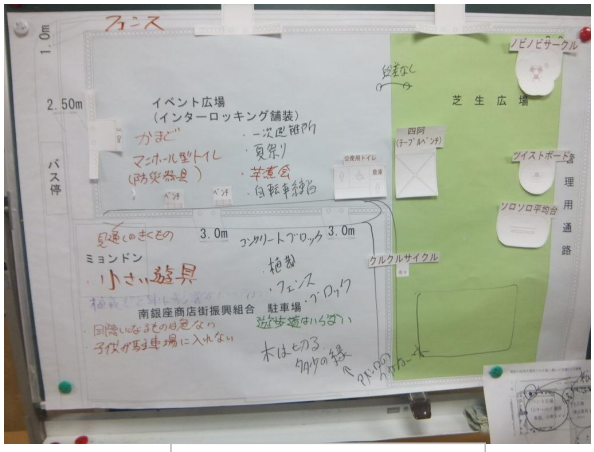
状況を示す写真や資料等

H27.8.25　第1回整備検討会
参加者：地域住民　20人
会　場：第二学区コミュニティ防災センター

H27.12.15　第2回整備検討会
参加者：地域住民　17人
会　場：第二学区コミュニティ防災センター

H27.8.25　第1回整備検討

H27.12.15　第2回整備検討



検討会で提出された意見

進捗評価シート　（様式1-3）

評価軸③-4
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度	平成27年度
項目	現在の状況
重要文化財羽黒山正善院黄金堂保存修理並びに防災事業 【羽黒手向地区】	■実施済 □実施中 □未着手

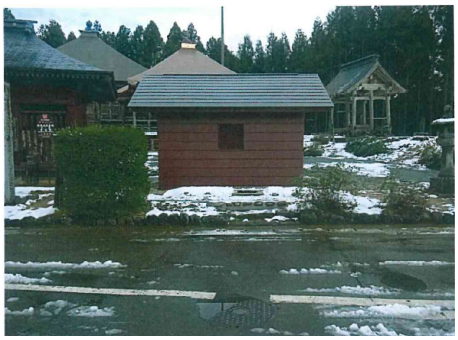
事業期間	平成26年度～平成27年度
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助事業（文化庁補助事業）
計画に記載している内容	経年により劣化している重要文化財羽黒山正善院黄金堂の銅板葺屋根葺き替え修理工事を行うともに、併せて防災設備改修工事を実施する。

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

平成27年度は、防災施設等事業を実施し、自動火災報知設備・消火設備として放水銃・水槽・ポンプ庫（ポンプ設備含む）の新設及び更新と監視設備の新設を行った。併せて、避雷設備の追加工事を実施した。

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



道路（南）側ポンプ室状況　地下式貯水槽

ポンプ室エンジンポンプ設置状況

黄金堂背面放水銃　カバーを開けた状

火災報知機受信盤・非常通報装置・ポンプ起動操作盤　各設置状況

評価軸③-5
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度	平成27年度
項目	現在の状況
門前町歴史まちづくり活動支援事業 【羽黒手向地区】	□実施済 ■実施中 □未着手

事業期間	平成25年度～平成34年度
支援事業名	平成25年度　市単独事業 平成26年度～社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）
計画に記載している内容	地元団体や住民から構成されている組織が事業主体となる事業を実施することで、地域全体の景観保全意識や気運が高まり、歴史的風致の維持向上が図られる。

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

①地元団体や住民から構成されている「出羽三山魅力発信協議会」を開催した。（2回開催）
②モデル地区2集落でまちづくり座談会を開催し「まちづくり協定」の締結に向けて住民の意識づけを図ることができた。
③宿坊街まち歩きツアーの参加者にアンケート調査を実施し、外から目線での手向地区の魅力を分析した。

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

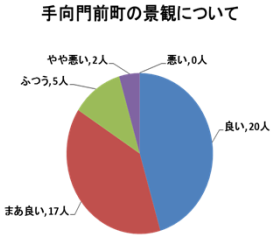
状況を示す写真や資料等

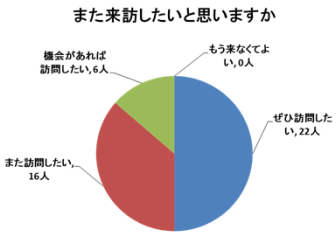
①第１回出羽三山魅力発信協議会の開催
　日時　平成27年10月15日（木）19:00～21:10
　場所　手向地区地域活動センター
　内容　一部：手向を知る講座「江戸時代の門前町」
　　二部：協議会
　　①活動経過と今後の進め方について
　　②まちづくり協定書の締結について

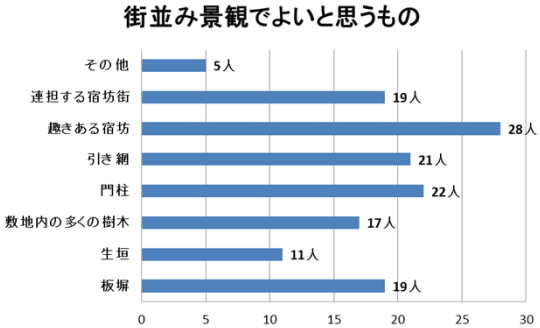
②第２回出羽三山魅力発信協議会の開催
　日時　平成28年3月14日（月）18:30～
　場所　手向地区地域活動センター
　内容
　　1 事例紹介「富山市岩瀬のまちづくり」
　　2 報告「まちづくり協定の取組状況について」
　　3「今後の事業の進め方について」

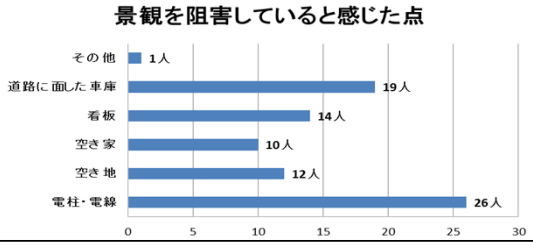
③「まちづくり協定」の締結　まちづくり座談会
　東北公益文科大学にモデル集落の事業実践委託
　1. 池ノ仲集落　平成28年1月10日（日）　18:00～
　　⇒全世帯（25名）の署名がまとまる。
　2. 桜小路集落　平成 28年3月20日（日）　14:00～
　　（事前打合会　平成28年2月26日（金）　18:30～

④「まち歩きツアー」の参加者にアンケートの実施
1.「羽黒山修験道入門ー出羽三山を「感じる」ー
　日時　平成27年10月10日（土）14:00～
　主催　第8回ローカルサミットin酒田・庄内
　参加者　約26名（県外17名　庄内9名）
2.「羽黒山歴史探訪ー門前町の文化財と小路めぐりー」
　日時　平成27年10月17日（日）10:00～
　主催　いでは文化記念館
　参加者　約25名（県外1名　庄内3名　市内21名）









評価軸③-6
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度	平成27年度
項目	現在の状況
宿坊街まち並み保全及び修景整備促進事業 【羽黒手向地区】	□実施済 ■実施中 □未着手

事業期間	平成26年度～平成31年度
支援事業名	社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）
計画に記載している内容	宿坊街における沿道部分の外構空間等は歴史的風致の保全に重要な景観形成要素である。修景を行うことで統一感のある良好な景観が形成され歴史的風致の維持及び向上が図られる。

定性的・定量的評価（自由記述）　*※定量的評価は可能な範囲で*

①門前町の景観を保存・承継することを確認するためのまちづくり協定書の策定を行った。
②モデル集落において、協定締結に向けた「まちづくり座談会」を開催し、住民から協定に賛同する署名を頂いた。
③修景整備に対する補助支援制度を確立する。

進捗状況　*※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
□計画どおり進捗している ■計画どおり進捗していない	景観整備に対する支援制度の内容精査や地元住民との合意形成に時間がかかっている。先進地事例等を参考に、手向地区に適合した景観基準の策定と住民が利用しやすい補助支援策を検討する。

①出羽三山魅力発信協議会の開催

第１回
日時　平成27年10月15日（木）19:00～21:10
場所　手向地区地域活動センター
内容　一部：手向を知る講座「江戸時代の門前町」
　　二部：協議会
　　①活動経過と今後の進め方について
　　②まちづくり協定書の締結について

第２回
日時　平成28年3月14日（月）18:30～
場所　手向地区地域活動センター
内容
1 事例紹介「富山市岩瀬のまちづくり」
2 報告「まちづくり協定の取組状況について」

②まちづくり推進に向けた関係団体調整会議の開催

第１回
日時　平成27年5月11日（月）11:00～
場所　羽黒庁舎会議室
内容　これまでの取組と今後の進め方について

第２回
日時　平成27年9月8日（金）10:00～
場所　羽黒庁舎会議室
内容　まちづくり協定書について
　　今後の進め方について

第３回
日時　平成27年9月8日（金）10:00～
場所　羽黒庁舎会議室
内容
・協定締結に向けた集落説明会の持ち方について
・第２回魅力発信協議会の開催内

③まちづくり協定締結に向けた集落説明会の開催

【桜小路集落】 桜小路公民館

第１回
日時　平成27年9月12日（土）18:30～
内容　ホタル祭り実行委員との懇談

第２回
日時　平成28年2月26日（金）1830～
内容　桜小路まちづくり委員との懇談

第３回
日時　平成28年3月20日（日）14:00～ （予定）
内容　桜小路集落まちづくり座談会
　　まちづくり協定の内容説明と今後の事業推進について

【池ノ仲集落】 池ノ仲公民館
日時　平成28年1月10日（日）18:00～
内容　まちづくり協定の内容説明と今後の事業推進について

④歴史的風致維持向上計画担当課長会議の開催

第１回　日時　平成27年6月3日（木）13:30～
　　内容　今年度事業の進め方について

第２回
日時　平成27年10月16日（金）13:00～
内容　今年度事業の進捗状況について
　　来年度の予算要求について

第３回
日時　平成27年11月5日（木）16:00～
内容　風致形成建造物に関する規程の整理